

(公社)全日本不動産協会 宮城県本部広報誌



全日みやぎ

Zennichi MIYAGI

2018.3.13
vol.54

特集

平成30年 新年賀詞交歓会

長沼フートピア公園(登米市)

<http://www.miagi.zennichi.or.jp/>

全日みやぎ

検索

《次回》開業セミナー 5/16(水)開催!



このコーナーでは、本業はもちろん、本業以外でも輝いている全日宮城会員の活動を取り上げ、その活躍ぶりを紹介していきます。

第2回は(有)シンエイ(登米市)代表取締役で「宮城県フェンシング協会」の会長でもある佐藤昌市さん。いま注目のスポーツ、フェンシングを話題に小林妙子本部長と対談していただきました。

宮城県フェンシング協会／会長

佐藤 昌市

対 ~~X~~ 談

(公社)全日本不動産協会宮城県本部／本部長

小林 妙子



本部長:本日はよろしくお願ひいたします。宮城はフェンシングが盛んで、オリンピックの日本代表も輩出していますね。宮城県フェンシング協会についてと、佐藤さんが会長に就かれるまでの経緯を教えてください。

佐藤:昭和25年2月、若柳町出身で明治大学OBの中嶋英一さんが、宮城県フェンシング協会を設立しました。私も明大フェンシング部で、4年間プレーしました。卒業後は宮城へ戻り、フェンシングを続けながら協会の理事を務め、平成3年から理事長として中嶋・千葉両会長を支えました。その後、副会長を経て平成24年、会長に就きました。

本部長:フェンシングを始めたきっかけは、何だったのでしょうか。

佐藤:小学校時代は野球少年でした。目指すはもちろん、甲子園。中学に入ってもすぐ野球部へ入部し、当時、甲子園にもっとも近かった東北高校でプレーすることを夢に見ました。ところが、親に反対され断念したのです。野球部を辞め、勉強もせず、スポーツは好きだったので遊び気分でいろいろなことをしていました。

高校は自宅のすぐ裏にあった仙台高校へ進学。入学後は、みんなが高校から始めるスポーツをしようと思い、フェンシングか、または東京オリンピックで日本勢が活躍したレスリングをと考えました。結局、前の年にテレビで見たフェンシング部のインターハイ決勝のユニフォームがかっこよくて憧れ、「俺がやればすぐ強くなれる(笑)」と思って入部しました。



練習の合い間に

本部長:その時の気持ちが今の佐藤さんを支えている訳ですね。さて、佐藤さん。協会として2020年東京オリンピックへ向けての目標を教えてください。

佐藤:現在、宮城県関係者では東京オリンピックに近い選手が2人います。早

稲田大の狩野愛巳(みなみ)選手と、ロンドン五輪のメダリスト・淡路卓(すぐる)選手。この2人をサポートていきたいですね。

日本フェンシング協会は、昨年、前会長の辞任によって太田雄貴氏が急遽会長に就任しました。現在5000人の登録者を5万人にすること、東京五輪でメダルを獲得することを目標に頑張っています。若い会長が存分に仕事ができるよう、我々もしっかりと協力していきます。

本部長:ところで全日宮城に入会して良かったこと、協会運営に生かせることはありましたか。

佐藤:私は昭和61年に入会しましたが、当時協会が2つあることすら知りませんでした。県庁に届け出に出向いたときに親戚と会い、「ぜひ全員に」と言われて入ったのです。当時の会員数はどれくらいだったのででしょうね、少なかった分、コミュニケーションが良く取れていたと思います。温泉1泊旅行もありましたし。

日本フェンシング協会も全日も公益社団法人になったことで、弁護士や会計士等、外部の人を組織に入れて運営するようになりました。それにしっかり地方本部がついていかなければなりませんね。

本部長:最後に、会員へ向けてメッセージをお願いします。

佐藤:日本で最初の協会の会員であることに誇りを持ち、頑張っていきましょう。

本部長:本日は貴重なお時間をいただき、ありがとうございました。

佐藤:こちらこそ、どうもありがとうございました。



太田雄貴・日本フェンシング協会会長と



「輝く!全日みやぎ人!」では、全日宮城会員で本業や、本業以外でも輝いている皆さんを取り上げさせていただきます。自薦他薦問いませんので、会員の中で輝いている方がいらっしゃいましたら、全日宮城事務局までご連絡ください。

新年賀詞交歓会

公益社団法人 全日本不動産協会宮城県本部
公益社団法人 不動産保証協会宮城県本部

1月23日(火)、(公社)全日本不動産協会宮城県本部と(公社)不動産保証協会宮城県本部の平成30年新年賀詞交歓会が、ホテル法華クラブ仙台「ハーモニーホール」にて開催された。

一年の門出とともに祝おうと、来賓および会員の約200名が晴れやかな表情で集った。会場は、夢を語り合う同志の熱気に満ち、全日宮城の飛躍を予感させる盛会となった。

東日本大震災から7年が過ぎ、県の震災復興計画は再生期から発展期へと移り、被災地では新たなまちづくりと賑わい創出が進んでいる。一方で、人口減少に伴う空き家問題は全国で本格化し、各地で対策も始められている。

「ふるさとが復旧・復興から発展へ羽ばたくために、力を尽くそう」。会員一同は、一層の努力と研鑽を誓い、心を一つにした。



復興から発展へ飛翔するふるさとの力に
スキルを磨き、リスペクトされるプロ集団へ



この日、今シーズン一番の積雪を記録した寒空の下でも、集った同志の笑顔は華やいで温かかった。平成30年新年賀詞交歓会は、例年通り和やかなムードでスタートした。

「愛する会員の皆さん」と呼びかけ、挨拶に立った小林妙子本部長。(公社)全日本不動産協会の会員数が、昨年3万社を突破したことを報告した。被災地復興や空き家問題、ホームインスペクションの義務化等への取り組みに向けて、会員それぞれが自己研鑽を重ねるよう励まし、「消費者から信頼されリスペクトされる不動産業界であるよう、高い意識を持ちましょう」と話した。

続いて、(公社)全日本不動産協会・原嶋和利理事長の

挨拶を秋山始専務理事が代読。景気の高揚はいまだ国民の実感と差があると述べ、「時代の変化に柔軟な対応を」と激励した。

昨年10月に4選を果たした村井嘉浩宮城県知事は、「不動産は景気のバロメーター。将来にわたって皆さんの力を貸してほしい」と期待を寄せた。

その他、二橋宏樹・国土交通省東北地方整備局建政部長、郡和子仙台市長(代読)、山田裕一白石市長、若生裕俊富谷市長など、来賓の祝辞の後、庄司一郎副本部長の発声により乾杯。参加者は地酒や旬の味覚を堪能しながら、くつろいだ時を過ごした。



「新年の ごあいさつ」

本部長 小林 妙子



明けましておめでとうございます。

皆様におかれましてはつつがなく新しい年をお迎えになったこととお慶び申し上げます。今年の新年賀詞交歓会には村井宮城県知事はじめ、山田白石市長、若生富谷市長、多くのご来賓・顧問の方々にお越し頂きまして盛大に開催出来ましたことを感謝申し上げます。

当協会は全国47都道府県すべてに本部を持つ全国組織ですが、昨年末に正会員数は3万社を達成いたしました。これもひとえに会員そして関係各位のご協力の賜物と感謝いたします。

今年は宮城県の震災復興計画の発展期に入ります。県内は不動産の取引が好調とは言いながらも、次第に落ち着きを見せております。お二方の市長のご挨拶にもありましたように、今後の人口減少や相続問題に伴い、空き家問題が大きな課題となってきております。これらのご相談にも力を合わせ協力して参りたいと思います。

今年に入り、登米市そして仙台市とも<空き家等に関する相談体制の協力>の締結をいたしました。気仙沼市に続き3市との協定締結です。地元の会員様には特にご協力をお願いすることと存じます。

頼りにされ、信頼されることで私達の業種が県内発展の一助となれば素晴らしいと思っております。

そして4月からは既存住宅の取引に絡みインスペクションも義務付けられて参ります。私共は益々自己研鑽に励み、消費者の安全安心な不動産取引の確保をして、信頼されリスクされる業界になるよう高い意識を持っていきたいと思っております。

今年も引き続き、全日宮城を広く皆様に認識して頂き、地域貢献、そして更なる充実した運営に努めたいと思っております。

最後に、本年も皆様方の益々のご発展とご健勝を祈念いたしまして年頭のご挨拶とさせていただきます。

ご祝辞をいただいた皆様



(公益社団法人 全日本不動産協会
理事長 ご挨拶代読)

■公益社団法人
全日本不動産協会
専務理事 秋山 始 様



■宮城県知事
村井 嘉浩 様



(仙台市長 ご挨拶代読)
■仙台市都市整備局
次長 小野 浩一 様



(国土交通省東北地方整備局長
ご挨拶代読)
■東北地方整備局建設部
部長 二橋 宏樹 様



■白石市長
山田 裕一 様



■富谷市長
若生 裕俊 様



■ご来賓の国会議員の皆様



■ご来賓の県会議員の皆様



司会
関孝工総務委員長

熱き夢語り、希望分かち合う仲間、志一つに邁進を誓う

笑顔あふれる年に一度の宴は、旧交を温め、また新しい人の繋がりを結ぶ場でもある。若い世代の参加も多く、世代を超えた交流が深まるシーンも生まれた。

宴もたけなわとなる中、佐藤昌市副本部長が壇上で挨拶。「会員数700社を目指して頑張りましょう」と呼びかけ、一同は互いの健勝と全日宮城の発展を祈念して、手拍子の締めを行った。



お披良喜は
佐藤昌市副本部長



■年の初めの運だめし？

地酒、地ビール、健康器具や美容グッズなど多彩な豪華賞品が当たる「お年玉抽選会」が宴を盛り上げた。当選番号が読み上げられるたびに会場のボルテージが上がり、クライマックスは本部長賞の発表。拍手と歓声の中、小林本部長自ら選んだ「壁掛け電波時計」が当選者に手渡された。



公益社団法人 全日本不動産協会・公益社団法人 不動産保証協会 原嶋 和利 理事長からの祝辞

皆様、新年明けましておめでとうございます。

公益社団法人全日本不動産協会ならびに公益社団法人不動産保証協会宮城県本部の平成30年賀詞交歓会が開催されるにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

年頭にあたり、本会は、昨年暮れ、念願の正会員数3万社を達成することができましたことを、まずもって皆様にご報告できますことは、大いなる慶びであります。

これも日ごろより本会の運営に対し多大なご理解、ご支援をいただいている宮城県本部会員をはじめとする全国の会員の皆様のお力添えのお陰と心より感謝申し上げます。

現在、我が国は本格的な人口減少時代を迎える、政府は経済成長や国民生活の向上をはかるため、土地の有効的な利活用に向けた諸施策を打ち出す中、昨今の「月例経済報告」では個人消費や設備投資の持ち直しが見込まれ、景気は穏やかな回復基調にあると言われています。しかしながら、多くの人が実感している景況感との間には依然として距離感があることから、政府与党におかれましては、引き続き、更なる景気浮揚に向けた政策の推進を期待するものであります。

さて、このような社会状況の中、120年ぶりに民法改正が公布されたほか、観光立国を目指し「住宅宿泊事業法」が公

布され、いよいよ民泊サービスが本格化し、また、昨年10月からは賃貸仲介においてIT重説がスタート、不動産取引においてもICTの利活用が見込まれています。そして、本年1月より、増大する「空き家」の流通促進という観点から低廉な空き家等物件に対する媒介報酬が見直され、施行されました。

平成30年を迎えるにあたり、本会は、これら時代の大きな変化に柔軟に対応すべく、公益団体としての長い歴史の重みを実感しつつ、3万会員という大きな組織力とともに消費者保護の徹底と国民の安心安全な住環境に寄与するため、本会組織の抜本的な改革と拡充強化及び活性化をさらに推し進め、公益事業、会員支援事業をより積極的に適正かつ確実に進めて参ります。そして、全国組織の不動産業者団体として常に会員そして国民から信頼される組織とすべく努めて参ります。

宮城県本部の役職員並びに会員の皆様におかれましては、これからも引き続き、全日・保証の活動に対し、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びにあたり、本会並びに宮城県本部の今後益々の発展を願い、さらに会員皆様のご健勝とご活躍を祈念いたしまして、ご挨拶とさせていただきます。

顧問議員との意見交換会

- 平成30年1月23日(火)
- ホテル法華クラブ仙台



全日本不動産政治連盟宮城県本部主催「顧問議員との意見交換会」が、1月23日(火)ホテル法華クラブ仙台にて開催。当日は残雪の多い中、衆議院議員・土井亨氏、参議院議員・桜井充氏、和田政宗氏、宮城県議会議員・菅間進氏、渡辺勝幸氏、大崎市議会議員・相澤孝弘氏が出席された。

意見交換の中で、商業地等に係る固定資産税の負担調整措置及び空き家や未利用空地の流通促進に係る課題について国、県、市町、日政連県本部それぞれの立場からの取り組みと課題が出された。

また、災害復興課題も含めた状況報告や問題点の表明があり、和やかな中にも取り組むべき課題解決の姿勢が示され、今後も要望実現のため継続した取り組みが確認された。

「登米市空き家情報バンク事業に関する協定」締結式

- 平成30年1月29日(月)
- 登米市役所

1月29日(月)に開催された「登米市空き家情報バンク事業に関する協定」締結式には、当協会から小林妙子本部長、佐藤昌副本部長他4名が出席し、熊谷盛廣登米市長との協定書取り交わしに臨んだ。

協定書の取り交わしに先立ち、熊谷市長より登米市における空き家情報バンク事業の概要説明と、この協定による空き家の有効活用を通じて登米市への移住・定住の促進を図るべく、業界団体及び宅建業者との連携並びに協力要請があった。これに対して小林本部長が公益法人としての協会活動の説明や、要請に応えられるよう県本部を挙げて対応していく旨挨拶した。

その後出席したメディアによる質疑応答の後、出席者全員で記念撮影を行って無事終了した。



「仙台市における既存住宅の活用に向けた相談体制の構築に関する協定」締結式

- 平成30年1月30日(火)
- 仙台市役所本庁舎・第一応接室

1月30日(火)、仙台市役所本庁舎・第一応接室において仙台市と不動産・法務・建築などの専門団体が相互に協力する「仙台市における既存住宅の活用に向けた相談体制の構築に関する協定」の締結式が行われた。式では郡和子市長・関係団体代表挨拶の後、仙台市と各団体ごとの協定書の署名が行われた。

当協会からは小林妙子本部長が出席。相互協力団体は当協会のほか、(公社)宮城県宅地建物取引業協会、(公社)全国賃貸住宅経営者協会連合会、(一社)宮城県不動産鑑定士協会、宮城県司法書士会、宮城県行政書士会、(公社)日本建築家協会東北支部宮城地域会、(一社)宮城県建築士会、(一社)宮城県建築士事務所協会の9団体にて構成され、4月からの本格的な相談受付の開始に向けた取り組みが行われている。



全日ステップアップトレーニング

- 平成29年12月5日(火)
- 仙台商工会議所

平成27年度より当協会では、宅建業法の改正に関連し、広く宅建業に従事する者の資質向上が求められていることに鑑み、従来の「初任従業者研修」を「全日ステップアップトレーニング」と改め、毎年1回実施している。

この研修会は宅建業に初めて従事する人はもちろんのこと、日々の実務の基礎知識の確認など、多くの宅建業に従事する方に役立つ研修となっている。今年度は平成29年12月5日(火)に仙台商工会議所7階大会議室にて行われ、40名が修了した。

平成27年4月改正の宅建業法では、宅建業者に対する従事者教育の努力義務規定が明記されており、「全日ステップアップトレーニング」はコンプライアンスや人権意識等の基本的事項など、実務にあたる前的心構えも網羅されているので、従業者研修の一環としてぜひご活用していただきたい。



第3回ラビーネット実務研修会

- 平成30年1月30日(火)
- せんだいメディアテーク

1月30日(火)、本年度第3回目となるラビーネット研修会を開催した。講師は総本部の講師としても登録されている、流通推進副委員長の小林英樹氏。



第一部は、「ラビーネット登録・検索システム」を使い、物件登録を中心に研修を行った。現在1物件につき画像は16枚まで登録できるが、複数の画像を一括登録する方法や、物件詳細を入力するだけで募集台帳まで作成できる方法など、便利な機能の説明を受け、参加者は事前に用意した画像などを使い、実際に操作を体験した。

第二部は、第2回目と同じくエクセルを使っての重説や契約書の作成を行った。

参加者からは部分的に詳しく教えて欲しいという要望もあったが、時間内に2つのテーマを詳しく説明することが難しいため、平成30年度は物件登録・契約書作成・ホームページ作成の中からテーマを一つに絞って行うこととした。

ラビーネットは昨年10月に全面的にリニューアルし、新しいコンテンツも次々追加されより便利になっているので、会員の方にはぜひ活用していただきたい。

平成29年度第4回法定研修会

- 平成30年2月6日(火)
- ホテル法華クラブ仙台

【研修項目1】「認知症対策・相続対策として有効な『家族信託』の活用について」と題し、司法書士法人あおばの社代表社員で司法書士でもある高橋英之氏をお招きし、ご講義いただいた。「家族信託」は不動産オーナーであるお客様との関係強化につながるツールになると確信できる内容であり、有意義な講義であった。

【研修項目2】「宅建業法改正に伴うインスペクションについて」と題し、当本部事務局長 菅原四郎が講義を行った。業法改正にしっかりと対応していくために、とてもタイマリーな内容であった。

【研修項目3】「賃貸管理Q&A トラブル解決のポイント」と題し、DVD映像による研修を行った。この内容は実際に起こりうるものが多く、今後の入居者様の対応に活かせるものであった。



不動産開業セミナー

- 平成30年2月10日(土)
- 全日宮城会館3階会議室

今回はセミナー開催に先立ち、前回の反省を踏まえ、シナリオ創り、パネラーの事前レクチャーなど、入念な準備打ち合わせを行い、万全を期すように心がけた。

そんな陰ながらの努力があってか、当日は22名が出席するという過去最高の受講者数となった。

まず会員男女3名が開業時の不安要因である「開業資金」をメインに発表。さらに3名による討議で不安の共通点と解決策を述べてもらった。

開業5年・9年・20数年の会員による講義は、バラエティ豊かな経験談に溢れ、真に迫る内容は受講者に訴えるものがあった。さらには日本政策金融公庫 東北広域営業推進室上席室長代理 松宮俊隆氏の開業資金融資制度、そして仙台商工会議所 中小企業支援部 経営支援グループ係長 阿部大輔氏による開業後の補助金・助成金と創業セミナーの案内をいただき大いに参考になった。



また小林妙子本部長より当協会の誇るべき「ラビーネット」の紹介、また事務局からは「不動産業開業の手続き」などが細やかに説明された。

受講者22名もの開講にもかかわらず、質疑応答では反応が少なめで課題を残したが、その後の個別相談ではパネラーへの熱心な質問もありホットした次第である。

いずれにしても今回の受講者数を確保できたのは、セミナー担当員の努力もあるが、会員皆様からセミナー受講の紹介をいただいた成果も大きい。今後はより内容の濃いセミナー開講を目指したい!!あらためて、ご協力いただいた皆様に感謝申し上げたい。



平成30年度 開業セミナー スケジュール

- 5月16日(水) ● 8月25日(土)
- 12月5日(水) ● 3月16日(土)

開催時間／13:30～16:30
会 場／全日宮城会館3階会議室

理事会だより(平成29年12月～平成30年2月)

平成29年度 第10回理事会概要 平成29年12月25日(月)

	議題	担当	審議結果
審議事項	①平成30年度入会予定数の件	総務委員会	承認
	②平成30年度予算編成の件	総務委員会	承認
	③仙台市との協定締結の件	総務委員会	承認
	④登米市との協定締結の件	総務委員会	承認
報告事項	①第2回ラビネット実務研修会の件(12/12)	流通推進委員会	－

平成29年度 第11回理事会概要 平成30年1月17日(水)

	議題	担当	審議結果
報告事項	①平成30年度予算取りまとめの件	総務委員会	報告確認
	②新年賀詞交歓会について(1/23)	総務委員会	報告確認
	③顧問弁護士選任の件	顧問弁護士選考委員会	報告確認

平成29年度 第12回理事会概要 平成30年2月22日(木)

	議題	担当	審議結果
審議事項	①顧問弁護士委嘱の件	総務委員会	承認
	②平成29年度事務局職員期末手当支給の件	総務委員会	承認
報告事項	①開業セミナーの件(2/10)	組織委員会	－
	②第3回ラビネット実務研修会の件(1/30)	流通推進委員会	－

連載

我がブロック自慢!

第6回…わたしのおススメスポット

南ブロック

進 化し続ける我が街のボールパーク

2月の某日、株式会社楽天野球団のボールパーク運営統括責任者の大野様にお話を伺った。楽天生命パーク宮城が描く理想像は『野球観戦だけでなく、だれしもが一日中楽しめるエンターテイメント施設』とのこと。そして今季は過去最高の年間180万人の動員と優勝を目指すという力強い宣言であった。



試合の勝敗はもちろんのこと、球場の周辺で開催されるイベントの数々…今季もさらに熱気に溢れるボールパークになりそうである。

ランチもおススメ!!

名取駅隣接のサッポロビール園と言えばジンギスカンコースが定番だが、ランチも推奨したい。



三元豚のカツカレーなど、話題のメニューも豊富。ドリンクも付いているのでコスパ良好!!

発 展著しい仙台駅東口エリア

仙台駅の東口は、仙台の新しい顔として親しまれている。東口と言っても南ブロック内に位置する場所である。

東西自由通路のリニューアルオープン以来、次々に新しい商業施設が進出しており、東口にしばらくぶりに訪れる人は必ず驚いてしまう。ホテル、家電店、飲食店、ファッションショップ…まだまだ発展の余地があり、様々な計画が立ち上がっているようで、今後も目が離せない。



今回のレポーター

南ブロック

(株)やまと不動産 代表取締役 佐藤和広

南ブロックからのおすすめ情報、何かのお役に立てば幸いです。さて、私ごとですが、ツーリングを兼ねて宮城の「日帰り温泉巡り」をしたいので、どこかお勧めの施設があつたら教えてください!



～〈北・中・南〉3ブロックからのお知らせ～

北ブロック

座談会、新年会を開催!

- 平成30年2月6日(火)
- 座談会:ホテル法華クラブ仙台
新年会:エスカイヤクラブ

北ブロックでは2月6日(火)の法定研修会後に法華クラブ会議室においてフリートーク座談会、その後に恒例のエスカイヤクラブにて新年会を開催した。

参加人数も34名と最多の出席となり、活発な意見交換がなされた。出席の顔ぶれが固定されてくる中、新しい人の参加をどう拡大するかということで意見が白熱した。ありきたりの会合ではあまり出席する気にはなれない。かといって不動産業と関係ないテーマで人を募っても興味ある一部の人しか出

てこない。やはり不動産業という商売をともにする協会、ブロックだから自社物件・元付物件のプレゼンの場にするようにしたらどうだろう…などの意見が飛び交った。

何はともあれ、交流あってのブロックだから、懇親の場はどんどんつくってほしいという意見が多く出た。たしかに登米・気仙沼・仙台と開催場所が変わっても、続けて参加されている方々が仲良く交流されており、そういう姿を目の当たりにし、つくづく実感した。



中ブロック

〈中ブロック役員より〉

企業の垣根を越えて 人と人がつながるブロックに

早いものでブロック役員が新体制になって1年が経とうとしています。前役員からの引き継ぎ内容やこれまで参加してきた行事を参考に、手探りながらもこれまで2回の研修会・懇親会を企画・開催し、徐々にではありますがブロック運営のやり甲斐がわかつて来ました。

過去2回、我々ならではの色を出すことに努め研修会を企画しました。それぞれお呼びした講師は“管理栄養士”と“ドローンパイロット”です。『はあっ?』と思われる会員の方もいらっしゃるかと思いますが見事に日常の業務につながっていました。そして何より、研修会の後の宴席では毎回碎けた話で盛り上

がります。社名や氏名・顔をたくさんの方に覚えてもらいます。その横のつながりが自社の業務に知恵やヒントを与えてくれるきっかけとなり、やがて会員個々の業務に多大なる影響を与えてくれる関係になるものと信じております。

役員一同、市役所や区役所への表敬訪問・各委員会との打ち合わせなどに参加し、より良いブロック活動にするべく邁進しております。

法律改正や業界の実務については年4回の法定研修会と一緒に勉強しましょう。そしてブロックとしてはちょっと脱線させて頂きながら、かつ皆様のお役にたつ有意義な行事を企画したいと思っています。都合が付かず今まで残念ながら研修会等にご参加頂けなかった会員の皆様にも一度是非ご参加頂きたく思っております。2月末に開催した研修会の様子は次回ご報告致しますので楽しみにお待ち下さい。

南ブロック

懇親会、南北に二分して開催!

- 平成29年11月10日(金)・旧宮城野支部・旧若林支部
- 極・鮮菜 喜庭東口店
- 平成29年11月17日(金)・旧太白支部・旧仙南支部
- サッポロビール仙台ビール園 名取本館

南ブロックでは、会員相互の親睦をより深めることを目的として、出来るだけ多くの会員の方に参加していただけるよ

うに、今回の親睦会は昔の支部制に戻り、エリアを二つに分けて開催した。

旧宮城野支部と旧若林支部の会場は、仙台駅東口から徒歩5分の「喜庭」で開催。参加者23人に

は少々窮屈さを感じる部屋だったが、逆にお隣との距離が近く、盛り上がるまでに時間を要せず親睦を深めることができた。



旧太白支部と旧仙南支部の会場は、名取駅そばの通称「サッポロビール園」。ゆったりとした個室に参加者18名で、それぞれグリル付テーブルを囲み、協力体制でジンギスカンと野菜を交互に焼き、色々な種類のビールを飲み比べた。アルコールのお陰で自己紹介のスピーチも滑らか。時間が経つのは早く1時間半の懇親会は大盛り上がりで終わることができた。

気になる合計参加者は23名と18名で41名。重複人数を引いたとしてもエリアを二つに分けた企画は良かったのではないかと思う。



青年部会

平成29年度 第2回研修会

- 平成30年2月20日(火)
- エル・パーク仙台

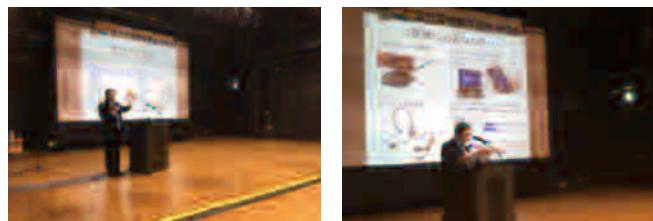
2月20日(火)エル・パーク仙台スタジオホールにおいて、「IT重説の基礎知識と活用法」と題し研修会を開催した。



講師に公益社団法人全日本不動産協会 流通推進委員会 委員長の風祭富夫氏をお呼びしての実務的な研修会となった。研修会の中で、実際に東京の関東流通センターとSkype(スカイプ)で繋ぎ、デモンストレーションも実施した。

まだ、賃貸分野のみではあるが、Web内覧にも活用できるこの手法は、ぜひ身につけておきたいスキルである。

当部会は今後も会員の皆様の役に立つ研修を行う予定なので、次回の研修会もぜひご参加いただきたい。



めざせ700社!

※平成30年2月末現在の会員数 659社
(内、今年度入会 35社)

平成29・30年度の3大目標 ～実現のために各人が何をすべきか～ 「会員さんとの交流を広める・深める」

大目標

1. 会員増強
2. 組織の安定運営
3. 加入したい協会になる
→全日会員であることがステータスになる



中・長期目標

1. 次期総会における外部監査役の導入
2. 強力な顧問弁護士の育成
3. スムーズな定時総会の運営

女性部会

第9回勉強会

- 平成30年1月16日(火)
- 全日宮城会館3階

新年を迎え、女性部会最初の勉強会は、不動産取引の繁忙期に向け「明日から実践できる物件写真撮影のポイント」をテーマとし、アットホーム株式会社 仙台営業所長の高橋明男氏を講師に迎え開催した。

スライド写真を見比べながら、物件の外観・内覧等をデジカメで撮影をする際、普段の操作を少し変えるだけで物件のイメージアップになると理解できた。今後は実際に各々デジカメを用いる形での開催を予定している。

勉強会後の新年会には、女性部会に新規入会された方にも多数参加して頂いた事で、会員同士が交流できる良い機会となった。



中ブロック・女性部会 合同研修会

- 平成30年2月23日(金)
- 全日宮城会館3階

2月は中ブロックとの合同研修会で、「不動産競売の基礎知識・強制執行体験談」と題し、一般社団法人不動産競売流通協会 代表理事 青山一広氏を講師にお呼びした。競売物件を取り扱う際の不安は少なからずあり、女性部会でここ数年、要望の高かった内容である。

競売はその殆どが、民事執行法の下の取り扱いであり、宅地建物取引業法と大きく違う点が重要だと改めて認識することができた。講師のスリリングな体験談にも競売の歴史を感じるひと時であった。

講師には、研修会終了後の懇親会にもご参加いただき、会員からの質問に丁寧にお答えいただき、大盛況のうちに終了した。



入会者名簿（平成29年12月～平成30年2月）

商号	代表者名	住所	電話	ブロック	加入月
(株)みつぼしエステート	小山 和哉	仙台市宮城野区原町3-6-5	022-253-7355	南	12月
(株)SYK	遊佐 吉勝	仙台市若林区上飯田3-23-1	022-766-8096	南	12月
(有)ワーク・アイ	千田 耕作	仙台市青葉区中央3-2-1-14F	022-261-2103	中	12月
(株)さくらハウジング	武田 健志	仙台市太白区柳生4-13-7	022-393-8049	南	12月
(株)太白地所	伊藤 義明	仙台市太白区山田上ノ台町7-70	022-245-0406	南	1月
(株)TNO	水野 直次	仙台市青葉区吉成1-20-14	022-278-6627	中	2月
マイハウス(株)	安藤 麻衣	塩釜市杉の入2-9-5	022-702-5724	北	2月
(株)Vintage style	星野 恵右	仙台市宮城野区燕沢1-19-5	022-794-8577	南	2月
潜匠建設(株)	吉田 浩文	名取市美田園3-16-1	022-398-3652	南	2月
光総業(株)	矢目 浩次郎	仙台市若林区若林3-9-3	022-794-7122	南	2月

■支店の開設

商号	代表者名	住所	電話	ブロック	加入月
(株)ハウスピア ハウジングエステート泉中央店	千葉 房樹	仙台市泉区泉中央3-36-1-1F	022-725-4761	北	1月

退会者名簿（平成29年12月～平成30年2月）

商号	代表者名	住所	ブロック	退会月	備考
あおば土地ねっと	大西 康裕	仙台市青葉区広瀬町4-8-1702	中	1月	廃業

主な行事報告

※毎週水曜日は無料相談日

12月

- 12月 4日（月）流通推進委員会（事務局）
- 12月 5日（火）全日ステップアップトレーニング（仙台商工会議所）
広報委員会（事務局）
- 12月 6日（水）北ブロック 役員会（事務局）
- 12月 7日（木）組織委員会（会員増強）（事務局）
女性部会 第8回勉強会（秋保温泉 緑水亭）
- 12月 8日（金）顧問弁護士選考委員会（事務局）
- 12月12日（火）第2回ラビーネット実務研修会（せんだいメディアパーク）
- 12月13日（水）取引相談求償委員会（事務局）
- 12月18日（月）資格審査委員会（事務局）
財務委員会（事務局）
組織委員会（会員増強）（事務局）
- 12月19日（火）顧問弁護士選考委員会（事務局）
総務委員会（事務局）
- 12月20日（水）顧問弁護士選考委員会（事務局）
- 12月21日（木）会館管理委員会（事務局）
- 12月22日（金）顧問弁護士選考委員会（事務局）
- 12月25日（月）顧問弁護士選考委員会（事務所訪問）
第10回理事会（事務局）
- 12月26日（火）青年部会 役員会（事務局）
青年部会 忘年会（仙々苑国分町店）

1月

- 1月 9日（火）年始回礼
- 1月10日（水）関係団体訪問（組織委員会）（事務局）
総務委員会（事務局）
- 1月12日（金）宅地建物取引士法定講習会（仙台商工会議所）
- 1月15日（月）広報委員会（事務局）
- 1月16日（火）女性部会 第9回勉強会（事務局）
女性部会 新年会（LA PAIX）
組織委員会（組織）（事務局）
- 1月17日（水）第11回理事会（事務局）
- 1月18日（木）資格審査委員会（事務局）
- 1月19日（金）顧問弁護士選考委員会（事務所訪問）
- 1月22日（月）各ブロック・青年部会・女性部会 合同情報交換会（事務局）
組織委員会（会員増強）（事務局）

事務局からのお知らせ

○退会届の提出について

平成30年4月1日以降に退会届を提出されますと、平成30年度の会費（1年分）を納付していただくことになりますので、平成29年度内に宮城県へ廃業届を提出される方、もしくは年度内に免許の有効期限が到来し、更新されない方は平成30年3月30日までに退会届を事務局へご提出くださいますようお願いいたします。

- 1月23日（火）南ブロック 役員会（事務局）
顧問との意見交換会（ホテル法華クラブ仙台）
- 新年賀詞交歓会（ホテル法華クラブ仙台）
- 1月26日（金）会館管理委員会（事務局）
- 1月29日（月）登米市空き家情報バンク事業に関する協定締結式（登米市役所）
- 1月30日（火）仙台市における既存住宅活用に向けた相談体制の構築に関する協定締結式（仙台市役所）
第3回ラビーネット実務研修会（事務局）

2月

- 2月 1日（木）顧問弁護士選考委員会（事務局）
- 2月 5日（月）資格審査委員会（事務局）
- 2月 6日（火）第4回法定研修会（ホテル法華クラブ仙台）
北ブロック 座談会（ホテル法華クラブ仙台）
北ブロック 新年会（エスカイヤクラブ）
- 2月 8日（木）組織委員会（会員支援）（事務局）
- 2月 9日（金）総務委員会（法制担当）（事務局）
- 2月10日（土）不動産開業セミナー（事務局）
- 2月13日（火）広報委員会（事務局）
- 2月19日（月）総務委員会（事務局）
- 2月20日（火）青年部会 第2回研修会（エル・パーク仙台）
青年部会 懇親会（北海三陸炭火焼まるかん）
- 2月21日（水）財務委員会（事務局）
- 2月22日（木）正副本部長会議（事務局）
第12回理事会（事務局）
組織委員会（会員増強）（事務局）
- 2月23日（金）中ブロック・女性部会 合同研修会（事務局）
中ブロック・女性部会 合同懇親会（薬膳火鍋しゃぶしゃぶ小尾羊）
- 2月27日（火）広報委員会（事務局）
流通推進委員会（事務局）
南ブロック 役員会（事務局）

発行所

公益社団法人 全日本不動産協会宮城県本部

公益社団法人 不動産保証協会宮城県本部

〒980-0011 仙台市青葉区上杉1-4-1（全日本不動産宮城会館）
電話022-266-3358 FAX022-266-3387

発行人 小林 妙子 編集 広報委員会

e-mail アドレス zennichi-miyagi@syd.odn.ne.jp
ホームページURL <http://www.miyagi.zennichi.or.jp/>

住まいをさがす。
ワクワクがはじまる。

アットホーム



さがそう!
www.at-home.co.jp
at home



© DreamWorks Distribution Limited. All rights reserved.

アットホームのサービスに関するお問い合わせは: ナビダイアル 0570-01-1967 PHS/IP電話の方はこちら 045-330-3410 受付時間 9:00-17:00
(日、祝、特定日を除く)

唯一の住宅・不動産全国紙 ◎住宅新報

毎週火曜日発行

住宅・不動産市場の ビジネストレンドが分かります。

不動産証券化、定期借地権、不動産コンサルティング、住宅ローン情報など、ますます専門化する住宅・不動産ビジネスで成功し、企業として勝ち残るために豊富で正確な情報が必要です。不動産ビジネス成功のカギを握る情報源として「住宅新報」をご愛読ください。

住宅新報web



現在紙面で新聞を購読のお客様は
住宅新報webプレミアムが無料でご利用可能!
くわしくはwebをご覧ください。

住宅新報



住宅新報アプリ

住宅新報のご購読・見本紙のお申込

(株)住宅新報 メディア販売グループ

■ 03-6403-7815 ■ 03-6403-7825

または住宅新報webの「新聞購読のご案内」からもお申込いただけます。

住宅新報・住宅新報webへの広告掲載のお問合せ

(株)住宅新報 営業本部

■ 03-6403-7820 ■ 03-6403-7825

✉ ad_dtp@jutaku-s.com

トライアル会員募集中!

1ヶ月間無料で全ての便利な機能がご利用いただけます。

不動産・住宅関連のニュース・
書籍・セミナー総合サイト

◎住宅新報 web

<http://www.jutaku-s.com>

住宅新報webは平日毎日更新!
PC、スマートフォンからアクセス。

住宅新報

検索

Twitter、facebookページでも最新ニュースを発信中!

✉ @jutakushimpo

✉ http://facebook.com/jutakushimpo

◎住宅新報

本社

大阪支社

〒105-0001 東京都港区虎ノ門三丁目11-15 SVAX TOWER 3F

〒541-0046 大阪市中央区平野町一丁目8-13 平野町八千代ビル 6F

TEL : 03-6403-7800 (代表) FAX : 03-6403-7825

TEL : 06-6202-8541

FAX : 06-6202-8129